

設立趣旨書

1 趣旨

今日、日本のアニメーションやマンガ、ゲーム、ノベル(小説)などのコンテンツやそれらを含むメディア芸術へのグローバルな関心が高まり、文化的、社会的、経済的な影響力を持ちつつあります。地域社会への影響力も大きく、各地でそれらを活かした地域活性化の取り組みが要請されています。広島では1985年より開催されている広島国際アニメーションフェスティバルを基盤として、「アニメーションのまち・広島」を合言葉とした様々な取り組みが進められてきました。その一翼を担ってきた有限責任中間法人広島経済同友会広島アニメーションビエンナーレ基金の解散に伴い、その活動を一部受け継ぎ、私たちは2009年4月より市民有志による任意団体として活動を続けてきました。

このたび、私たちの活動をさらに発展させ、地域社会の期待にいつそうこたえるべく、特定非営利活動法人の設立を決意いたしました。

私たちは「広島」「アニメーション」「地域コンテンツ」をキーワードに地域で「新しい文化」を生み出そうと活躍している人たちのネットワークを発展・拡大し、地域の文化や特殊性・多様性を生かした魅力あるコンテンツの開発や支援、それらを活用した地域振興に取り組んでいきます。

上記の設立趣旨を実現するために、アニメーションをはじめとするコンテンツやメディア芸術に関するイベントの企画・運営・支援をおこなうほか、地域の魅力を活かしたコンテンツ作品の企画・制作や地域のクリエイターの活動支援などもおこないます。これらの取り組みを通じ、広島のアニメーションを含むコンテンツ文化および、メディア芸術文化の振興に寄与し、広島の学術、文化、芸術の振興に貢献することを目的とし、ここに特定非営利活動法人広島アニメーションシティ（略称、HAC）を設立します。

2 申請に至るまでの経過

- ・2009年4月1日 任意団体 広島アニメーションシティ設立
- ・2012年3月9日 特定非営利活動法人 広島アニメーションシティ設立の発起人会を開催
- ・2012年3月31日 任意団体 広島アニメーションシティ臨時総会において当団体の解散、ならびに、特定非営利活動法人 広島アニメーションシティ設立総会を開催し、定款、設立趣旨書、設立当初の役員、設立当初の事業年度及び翌事業年度の事業計画書・収支予算書等について審議し、承認

ここに当法人の設立を申請するに至りました。

平成24年4月2日

特定非営利活動法人 広島アニメーションシティ
設立代表者氏名 安東 善博

※この設立趣旨書は、4月2日に広島市へ特定非営利活動法人の設立申請した際に提出したものです。